

リニア開業に伴う新たな圏域形成に 関する関係府省等会議（第3回）

リニア開業に向けた神奈川県の取組 について

神奈川県ビジョン・施策

地域再生計画で神奈川県が目指す「日本中央回廊」形成に向けたビジョン

- 全国各地との交流と連携を促進するため、リニア神奈川県駅を核とした「北のゲート」と、現在、誘致を進めている東海道新幹線の新駅を核とする「南のゲート」の形成を図り、交通ネットワークの充実・強化を目指すとともに、さがみロボット産業特区を活用した先端技術の拠点づくりや、新たなイノベーションハブの形成を目指す。
- 東京圏や中部圏からの速達性をいかした連携により、ヒト・モノを引き付ける魅力を高め、リニア神奈川県駅を「降りたくなる駅」にすることを目指す。

神奈川県における当面の取組

- リニア神奈川県駅周辺は、**さがみロボット産業特区**に関連する企業や、**JAXA**などの宇宙関連の研究機関が集積している地域であり、その高いポテンシャルを活かして、中長期的な4県での連携を見据え、まずは、**ロボットや航空宇宙産業**における機運醸成の取組を進めていく。



ロボット・航空宇宙産業におけるこれまでの取組

JR東海がFUN+TECH LABO（ファンタステックラボ）を開設（令和6年3月25日）
県は「ロボット企業交流拠点」としてオープン（令和6年5月13日）



リニア神奈川県駅の周辺開発を契機とした
さがみロボット産業特区における
イノベーションの創出を促進

KANAGAWA Space Village を開設（令和7年12月23日）



リニア神奈川県駅周辺に、
宇宙関連企業や大学、行政、金融機関と
いった様々なプレイヤーが集まり、
連携・交流を促進することで、
宇宙関連産業への参入や共創を促進

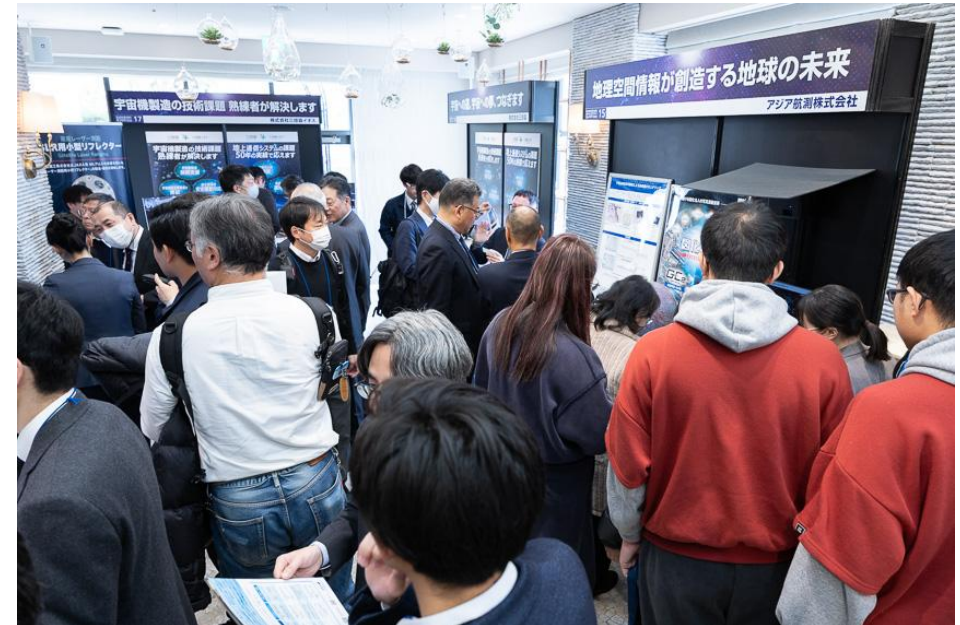
ロボット・航空宇宙産業における今後の取組（１）

神奈川宇宙サミットの開催

（開催日：令和9年2月4日 神奈川宇宙サミット2027）



カンファレンス



企業の展示ブース

参考：令和8年2月5日 神奈川宇宙サミット2026

一般来場者や宇宙企業、新規参入を目指す企業向けのカンファレンス、企業の展示ブースなどを展開

ロボット・航空宇宙産業における今後の取組（２）

テクニカルショウヨコハマ等でのセッションの実施

（開催日：令和９年２月３日～５日 テクニカルショウヨコハマ2027）



参考：令和７年２月５日テクニカルショウヨコハマ2025

特別対談：テクノロジーは、ゴミを減らせるのか？
（マシンガンズ 滝沢氏、黒岩知事、マクニカ原社長）

【企画案】

<テーマ>

宇宙をトリガーとして、リニア神奈川駅を「降りたくなる駅」にするためには？

<登壇者>

神奈川県知事

相模原市長

JAXA宇宙科学研究所長

JR東海社長

神奈川の宇宙関連産業の振興を考
える有識者会議座長

(株)タカラトミーアーツ社長

など

知事や相模原市長、JR東海、宇宙関係者などが登壇し、宇宙やリニア神奈川駅をテーマとしたセッションを想定

リニア開業に向けた取組

- ロボット分野
4県が連携したロボット関連の取組等の実施を目指す。
- 航空宇宙分野
4県が連携した子ども（将来の航空・宇宙人材）向けの普及啓発の取組等の実施を目指す。

